

公益社団法人日本精神保健福祉士協会  
2018年度 日本財団助成事業 第1回企画会議  
報 告

日 程 2018年6月10日(日)  
場 所 ビジョンセンター田町 408号室  
(東京都港区芝5-31-19 オーエックス田町ビル4階)  
出席者 長谷川千種、齋藤敏靖、宮部真弥子、岩崎香、毛塚和英、齋藤憲磁、浅沼尚子、岡田昌大、川井邦浩、安部裕一、笹木徳人、  
事務局 露崎葉子(事務局員)、河原悠子(事務局員)

### 検討事項1) 開催日および会場について

以下の開催日および会場で確定となった。

[日 時]2018年12月9日(日)13時~17時(時間は目安)

[会 場]JA共済ビル カンファレンスホール(東京都千代田区)

### 検討事項2) シンポジウムの内容について

協議の結果、以下の内容を基本とすることとなった。

- ・動画撮影、当日来場しない方への公開を前提としていることから、演習形式の時間は設けないこと。
- ・シアター形式での会場設営とすること。
- ・講義は、他国の制度を含めた制度的な概論を中心とし、シンポジウムでは個別支援に焦点を当てる。

### 検討事項3) 講師およびシンポジストについて

協議の結果、以下の講師候補、シンポジスト候補にて人選を進めることとなった。

[講師候補] 水島俊彦弁護士(法テラス埼玉法律事務所 常勤弁護士)・

講義名(仮)「他国における成年後見制度の紹介と国内の動向を踏まえた

成年後見制度のあるべき姿について」

[シンポジスト候補] 本協会、公益社団法人日本社会福祉士会 権利擁護センター「ばあとなあ」、

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート等

シンポジウム名(仮)「精神障害者意思決定支援において

受任者に求められる役割と代理決定について」

※水島弁護士にはシンポジウムのコメンテーターとしても登壇を依頼。

※司会は本協会から選出。

※具体的な人選はメーリングリスト等にて調整していく。

以上

公益社団法人日本精神保健福祉士協会  
2018年度 日本財団助成事業 第2回企画会議  
報 告

日 程 2019年3月24日(日)  
場 所 ビジョンセンター浜松町 4階「K室」  
(東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル)  
出席者 長谷川千種、齋藤敏靖、岩崎香、毛塚和英、齋藤憲磁、浅沼尚子、山口雅弘、岡田昌大、  
川井邦浩、安部裕一、今村浩司、笹木徳人、木太直人、  
事務局 露崎葉子(事務局員)、河原悠子(事務局員)

### 報告事項1) 開催報告について

以下の内容でシンポジウムが終了したことを報告した。

[日 時]2018年12月9日(日)13:00~16:45

[会 場]JA共済ビル カンファレンスホール

[参加者]約200名

[プログラム]

■講演 精神障害者の意思決定支援と成年後見制度

[講師]水島俊彦(法テラス埼玉法律事務所 常勤弁護士)

■シンポジウム 成年後見活動における精神障害者の意思決定支援の現場から

[シンポジスト]

田代政和(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 常任理事/司法書士)

小嶋珠実(公益社団法人あい権利擁護支援ネット/社会福祉士・臨床心理士)

吉川優子(ライフサポートオフィスMVC/精神保健福祉士)

■コメンテーター

水島俊彦(再掲)

### 報告事項2) 参加者アンケートについて

当日会場において、実施した参加者へのアンケート(任意提出のため、回収数130部)の内容を確認した。

※本事業を開催したことを受け、活動を通じて明らかになった新たな課題等については、別途メーリングリスト等で内容を最終確認し、本助成事業完了報告書に記載している。

以上